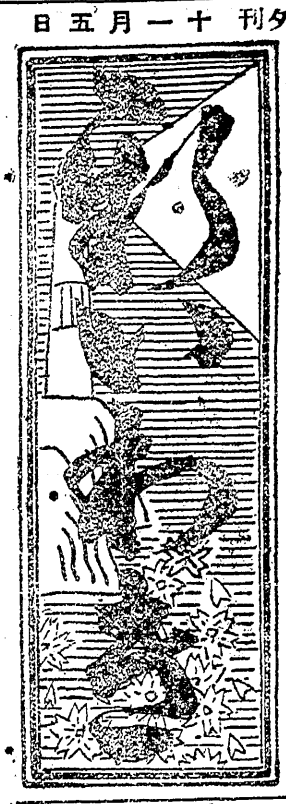
夕刊 十一月五日



一ヶ月 壹圓五拾錢
一部 稅共 二十五錢
廣告料 一行四〇錢 官廳及指定廣告料 倍
發行所 福島縣平南町世斬いわき新聞社
發行兼編輯人 印刷人 平谷政吉
休日 日曜大祭日

大体完了したる
磐銀の債權調査
前回保留の廿三萬二千圓に對し來十二日第四回調査會

平町磐城銀行の破産に對する其後の整理は管財人の細心なる采配にまち前後三回に亘る調査會によつて大體の債權調査を終り前回に於て保留された

主なる 預金左記に對するものと他の少額なる債權の達算訂正に付て來る十二日午前九時から平區裁判所に第四回の債權調査會を行ふことになつてゐるが同銀行の

債權は 九十六萬五千三百五十圓で之れに對する負債三百八萬八千圓二十一圓この不定額二百十二萬二千七百七十一圓に上り即ち所記の借財は日銀の特融二百萬圓及び

一般債 權百萬圓を算するものであつて銀行側の債權九十六萬五千三百五十圓の回收見込額八十萬圓が確實に運ばれても約一割の拂戻しに止まる模樣である

△調査の主なる債權浪江警林署の預金(元利共)二萬四千圓、茨城縣武内權兵衛預金同九千七百圓、茨城縣長谷川新兵衛預金同十三萬六千圓、湯本町同四千三百圓、湯本區同五萬八千圓

町四千三百圓の如きも最初六千二百八十七圓の預金額に對して二千五百圓を差引く殘金三千七百八十七圓へ利子八百四十九圓を加算したもので此の内金控除に込み入りたる關係を存し

磐銀の 破産を訴へた湯本町對磐銀主腦部との間に屢々折衝を行はれた事實に於て白井家の所有する熱海土地株の提供その他これに介在せる斡旋者は現縣學されたる

有志者
取立金を横領着服して
美好檢擧さる

湯本町大字三函立花美好(三八)は去る八月中同町鈴木ためから同町飯田寅吉に對する百五十圓の貸金取立を依頼され横領着服した外同町人事周旋業山本兼次郎からも同樣手段で五十圓を横領したこと發覺五日平署に檢擧された

等の何れも地方 揃へであるだけ世上に注目されてゐるが同問題が單に預金關係のみでない方面に波及するものとせば或は相當の事件化するものでないかと唱ひられてゐる

磐銀債權調査會に
一と問題が起りそう
内容の込入る湯本の預金
其の成ゆきを注目される

磐城銀行に於ける第四回債權調査會は別項所報の如く來る十二日開催の筈であるが仄聞する所によれば前回に保留された預金の内容には種々錯綜せる事情を伏在する

模樣で あつて湯本萬一廢止さるゝに至れば今後漁業者にとつては大なる不便を感ずる事となり、又農試石城分場も地方農家にとりては唯一の農事指針機關であり兩つ乍ら共に石城郡にあつて須臾缺くべからざるものであるとして近く町村長支會及郡農會合同の評議員會を開き凝議の上縣へ向つて廢止絶對反對の陳情をなすことゝなつた

近く縣へ向つて
廢止絶對反對の陳情
小名濱測候所農試分場の廢止説に町村長支會動く

縣の行政整理に伴ひ小名濱測候所、神谷村縣農事試驗場石城分場が廢止さるゝ如き風説專らなるため大に驚いた町村長會石城支會では四日午後二時から平町會議事堂に

伏見平町長、佐藤神谷村長、諸橋郡農會長、井上野崎、萩原の各縣議が會同して對策を協議した結果、小名濱測候所は海岸地に面して從來漁岸の漁船に對し寄與したる所尠らず

水路視察
石城郡小川江筋水利組合では四、五兩日組合議員が小川村大字關場から四倉町まで水路視察を行つた

ゴサイ所峠府縣道
改修促進の陳情
石川縣議等昨日實地踏査

湯本町から石川郡に通ずる府縣道は小名濱町から中通り方面への重要幹線となつてゐるが同路線中の入遠野村御さい所峠は最も危險な場所なので今春三萬八千圓の工費を投じて約六百間の改修を行つたが速に數町に亘つて危險な所が殘つてゐるので湯本町石川縣議、渡邊、若松兩町議並に石川郡選出の深谷縣議は昨日同管所の實地踏査をなしたがその結果危險この上もない事が分り之が改修は速急を要するといふので石川縣議は近く出縣して該道路改修は是非明年度事業として着工されたしと促進方を陳情することゝなつた

開拓宣傳奏効して
求人申込意外の増加
求職者が却つて少かつた
去月中平職紹の取扱成績

平職業紹介所に於ける十月中の取扱成績は

求人男一二五、女二一、計一四六名△求職男八八女八、計九六名△うち就職したもの男六一、女五計六六名

でこの月は求人の方が求職より五十名も申込が多く曾つて見ない現象を呈したが之は廿六日から三日間に亘つて行つた求人開拓が大いに奏効した結果である、尚求職が前月よりやゝ減少してゐるのは農村の收穫期に當つてその方で自由に就職し得た關係である、また六十六名の就職別を列記すれば左の如くである

工業及鑛業二、土木建築四五、商業二、農林九、通信運輸一、戸内使用五雜用二

平町最近の日用品物價

平町役場調査による最近の日用品物價左の如し

△白米上一キロ十四錢、中十三錢五厘、下十三錢△白麥九錢、平麥十二錢▲味噌並一貫目五十錢、▲醬油並一升卅五錢△清酒一升九十錢、△木炭檜丸一貫目廿一錢、檜割六錢、雜丸十七錢、△砂糖白十三錢、赤十錢、△豚肉上四十錢、中廿五錢△牛肉上四十錢、中廿五錢

懺され口

慌て者と云ふのはどう云ふ奴のことなんだイ

それは大した事でもないのに狼狽する奴、決まるものが定まる樣になつたドン詰りを驚く奴のことサ

だから日本の柄やら外交と云ふのも其の一ッ、吾が國の滿州軍の大和魂に今更狼狽してゐる奴

一ッ、學校に至るまでを對岸の火災視して南滿の事變に手前味噌の和平看板に墨汁を塗つた奴

に狼狽して乘出した聯盟の國もその一ッ、大きな所をドン詰りを驚く奴のことサ

此の位にして手近い小さなことを云ふなら明日雨が降るかも知れぬと云ふのも其の一ッ、吾が國

前夜から傘をさしてゐる奴明日のご馳走に今日から咽喉を鳴らすほど食ひ意地の張つた奴、明晩の結婚式に今夜から變な氣になつて感情の和平看板に墨汁を塗つた奴

が定まる樣になつた樣の思ひを押へかねて感情の一ッ、大きな所をドン詰りを驚く奴なんかは蓋しご丁寧だから日本の柄やら外交と云ふのも其の一ッ、吾が國

各方面と協力して
大童べの主旨宣傳
十日からの健康増進週間に
平署管内の諸催し決定

平署管内の健康増進週間實施方法に就て四日午後一時から各關係者が同署會議室で協議の結果、同週間中は主旨印刷のビラ、ポスター八萬枚を自動車數臺に分乘して撒布又は配布し接客業者には之を象徴するマークを付けさせ宣傳に努め一方都醫師會と提携し平署會議室では三回、各町村も之に準じて健康増進に關する講話會を催し更に無料衛生相談券を數萬枚發行して最寄り醫師の診察を受けさせる亦平細菌檢査所では細菌の無料檢査を行ひ錢湯屋その他に體力檢査器を設置し各平署管内の健康増進週間實學校、工場、會社に於ても適宜健康増進の催しをなすなど大童べの宣傳をすることゝなつた

精米店襲はる
好間に鼠賊

好間村大字下好間鈴木精米店方へ今曉三時ごろ一名の賊忍び入り現金卅圓を窃取して逃走した旨届出により平署で犯人厳探中

○二郎又暴れる　平町長橋町小沼二郎(二八)假名は四日午後九時ごろ材木町木炭商齊藤周藏方に暴れ込み投石して硝子戸その他を破壞したゝめ今朝訴へ出により平署に檢束された

蔬菜栽培（五）

水田裏作の

本縣農試石城分場　矢ケ崎技手

管理としては先づ第一として防寒の設備である十一月下旬頃に檜の枝或は篠竹又は藁なものを北側に挿して株の上を覆ふ樣にして設備をする必要がある

次に中耕であるが追肥と寄せと共に行ふので細根の發育を旺盛ならしめ且つ土壤の乾燥を防ぐのである即ち細根の發育旺盛なれば結球は良好になるのである除草は適宜發生と共に行ふ

收穫は當地方に於ては五月下旬から六月中旬頃までに行ひ得るものであるから當地方の挿秧には充分間に合ふことが出來る、收量は中野早春種に於て反當約五百貫内外である當石城分場に於ける試驗成績によれば左記の如くである

品種名中野早春、一反歩當りの收量

昭和二年度四二八貫、同三年度四六三貫、同四年度五一七貫、同五年度四七五貫、以上四ヶ年平均四七一貫一二五匁、

一、葱頭

葱頭の水田裏作は目的によりて相違がある即ち球を收穫する目的の場合と春期葱の不足せる場合の葱の代用品として葉付のまゝ供給する即ち葉葱頭用の場合とがある

入院・診療・電話
藤沼醫院
電話五〇七番
平町　紺屋町

内科　外科　小兒科　梅毒　淋病
市原醫院
平町　田町
電話一一四番

醫師に聞け　煙突は
「朝日」
石綿セメント製
朝日煙突
強く太く煙突
絶對にはぜない！　やけない！　くさらない！
經濟的で火災の心配がない
金屋商店

設備萬端を整えて
タヒラ ビリヤード撞球競技大會
期日　來る十一月八日午後一時（日曜日）
會費　五十錢　權利十本（夕食付）
競技方法　一人撞初キュー突三掛法
餘興　カップ戰トーナメント一式
是非御出席願ひます
平町仲田町（電四六五番）
平撞球場
（マルト撞球場改め）

お醤油は……ヤマフル
醤油　味噌　たひら正宗　鰹節食料品
鹽屋
山崎合名會社
福島縣平町
電話（營業部）一〇番
（本店）二七番

開業
醫學博士　難波醫院
福島縣平町大町（新川端）
電話五〇二番
内科　一般

健康長壽の源泉
朝日養素
二本、精の健保
友澤醫學博士の實驗推奬
名譽金牌受領
脚氣、腎臟病、胃腸病、病後の衰弱産前産後、乳なき小兒、運動の過不足、妊婦等に最も大なる効果があります、◇百聞一見に如かず一ヶ月飲んで見て下さい（一合代價六錢）
▲月定一合代金五錢
講崎商店朝日養素部
毎日午前午後二回配達平町新川町二六　平出張所

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
高久病院
平町、電話五一三番
院長　醫學士　高久忠

サロン
いつも生ビールがございます
きれいな座席で氣もちよく
フランス料理のおいしい献立
平田町
電話三五二

債券、公債、兩替、金融
多田井質店
平町大工町
電話五九一番

新いわき　壹等入賞　人氣投票
美味で安價で簡單な御食事
新鮮な材料とおしまぬ原料
御家族の御同伴は和洋小室にて
御宴會は洋室大廣間にて
平駅前新道通（電一二三）
マルトモ食堂
季節適應の調理

諸毒トシの大妙藥
安流丸
平町五丁目角
特約販賣藥局

西洋支那料理共に自慢の腕
サービスのよい女給も揃つてご座います
期節的の支那料理
は特に勉强
四品付定食五十錢、五品付定食一圓
平町、四丁目
電話、五七六
カフエーボタン